

NAS410非破壊試験技術者資格試験の実施について

一般社団法人 日本非破壊検査協会

2019年11月8日

一般社団法人日本非破壊検査協会（JSNDI）のご紹介

本部所在地：東京都江東区亀戸2-25-14 立花アネックスビル10階

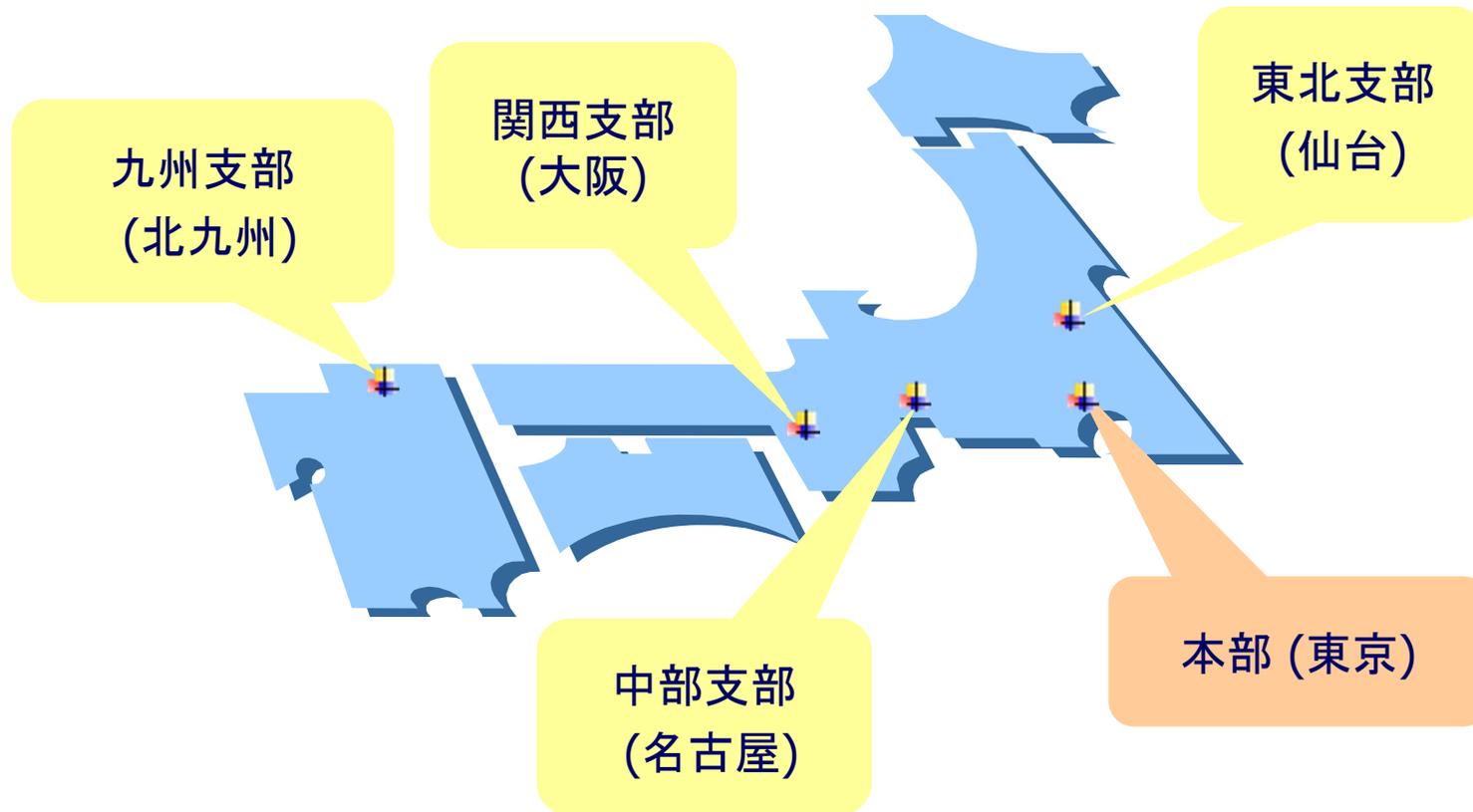
設 立：1952年10月25日 非破壊検査法研究会として創立

1955年11月17日 社団法人日本非破壊検査協会として発足

2012年 4月 1日 一般社団法人日本非破壊検査協会へ登記変更

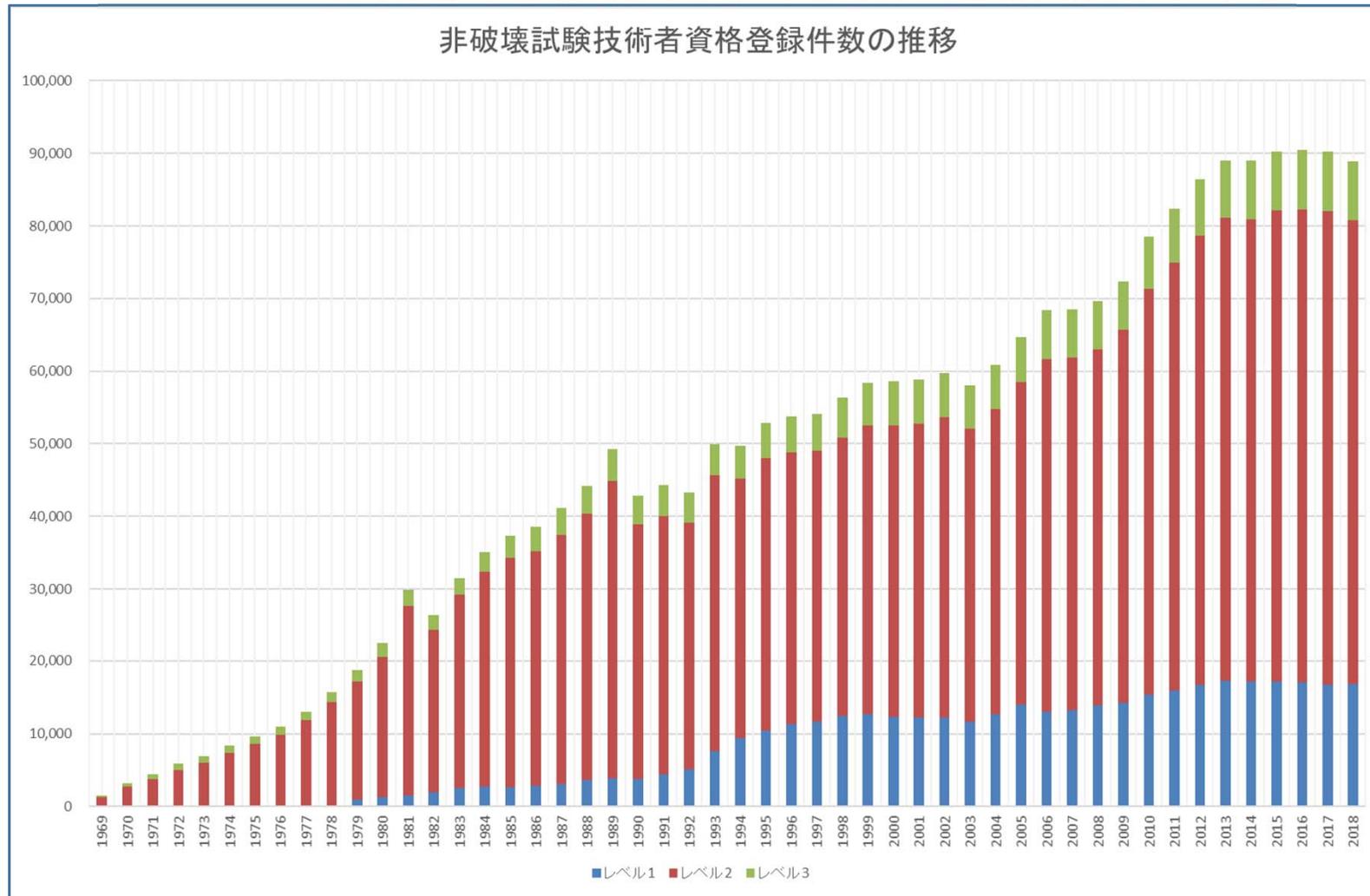
会員数：正会員2,780名（個人2,313名、団体467）

活動内容：学術活動
講習会
標準化（ISO、JIS、NDIS）
書籍・試験片
資格認証

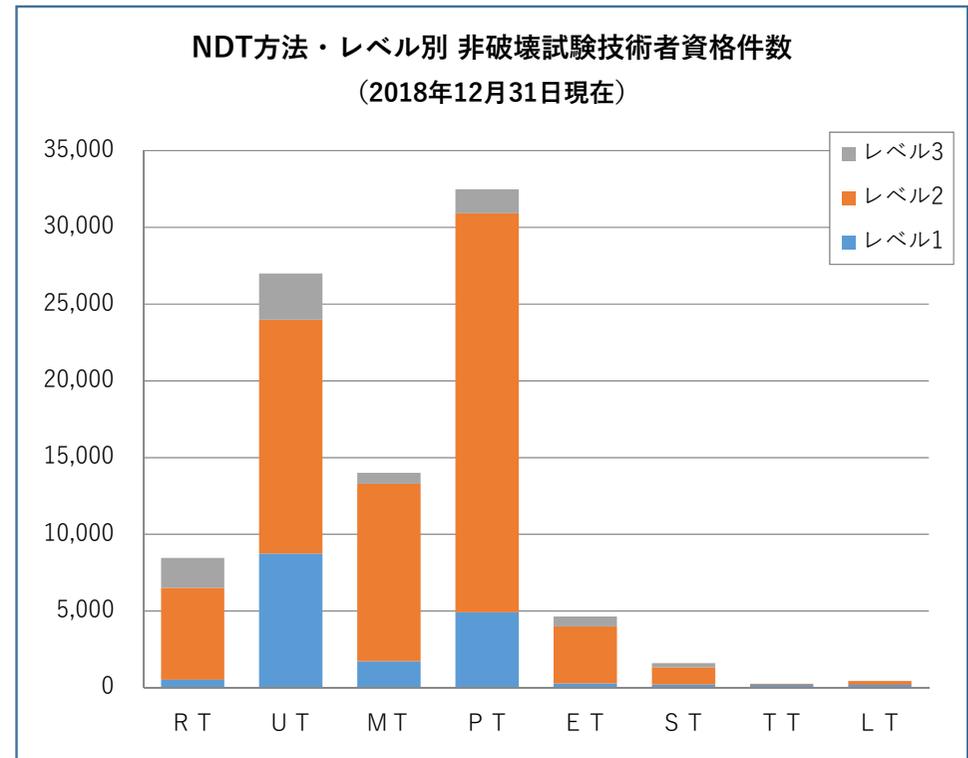
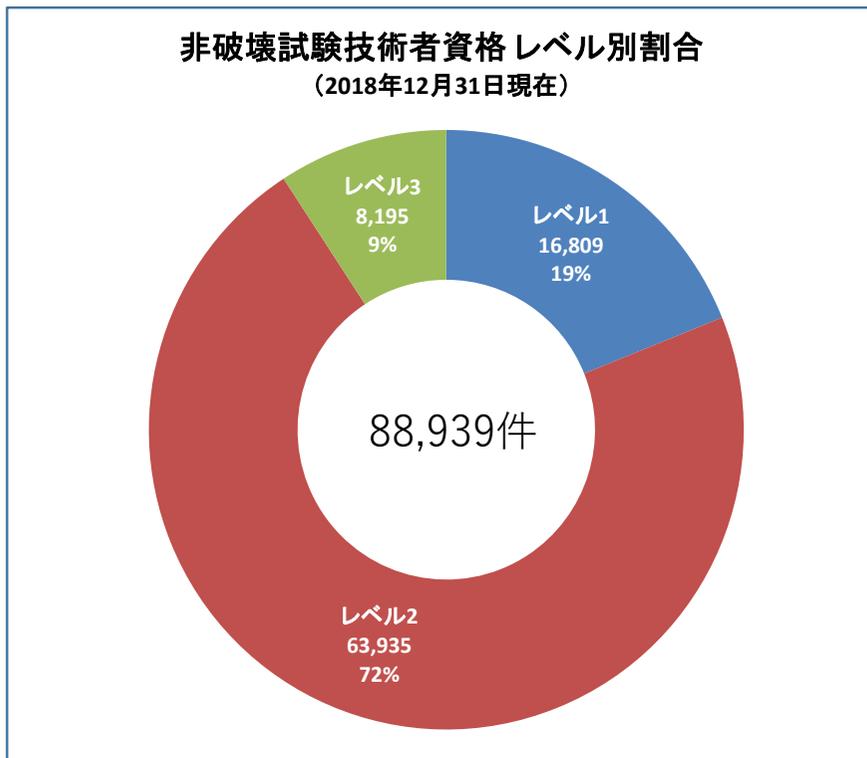


一般社団法人日本非破壊検査協会が認証する資格登録件数（2018年12月31日現在）

JIS Z 2305 非破壊試験技術者[共用前・共用期間中試験（製造含む）]



JIS Z 2305 非破壊試験技術者[共用前・共用期間中試験（製造含む）]



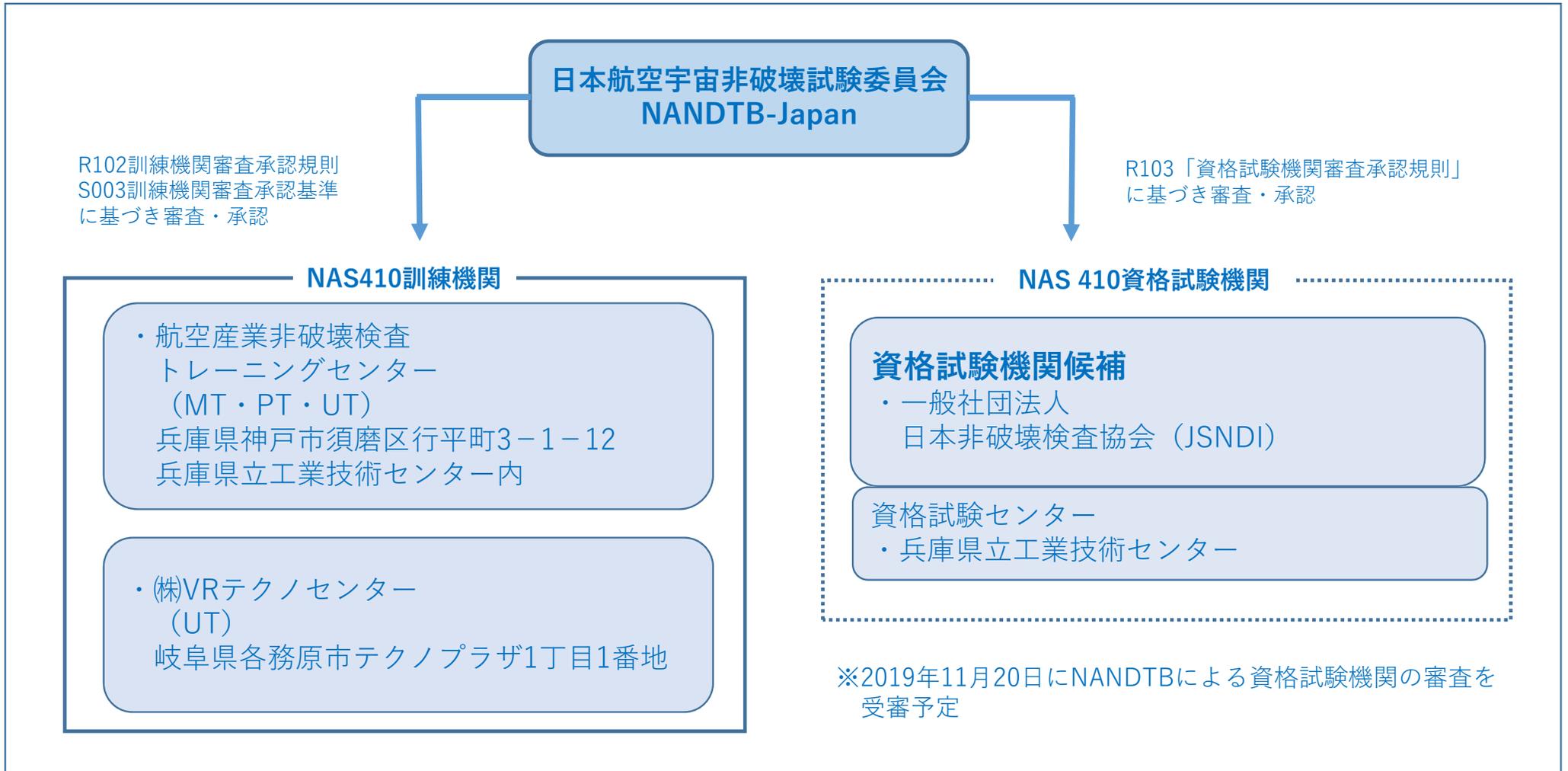
一般社団法人日本非破壊検査協会が認証する資格登録件数（2018年12月31日現在）

- ・ JIS Z 2305 非破壊試験技術者[共用前・共用期間中試験（製造含む）] 88,939件

NDT方法名称	レベル1	レベル2	レベル3	合計
放射線透過試験	526	5,993	1,949	8,468
超音波探傷試験	8,751	15,232	3,013	26,996
磁気探傷試験	1,732	11,563	718	14,013
浸透探傷試験	4,916	26,002	1,568	32,486
渦電流探傷試験	286	3,173	649	4,108
ひずみゲージ試験	209	1,124	277	1,610
赤外線サーモグラフィ試験	193	63	7	263
漏れ試験	196	245	14	455
合計	16,809	63,935	8,195	88,939

- ・ NDIS 0602 非破壊検査総合管理技術者 232件
- ・ NDIS 0603 超音波探傷試験システムの性能実証における技術者 18件
- ・ ISO 18436-7 機械状態監視診断（サーモグラフィ）技術者 113件

NAS 410認証制度組織



NAS 410に基づく非破壊試験技術者資格試験実施予定

- ・試験日程【筆記試験】 2019年12月16日（月）
【実技試験】 2019年12月17日（火）～19日（木）
この期間内で試験日時を指定させていただきます
- ・試験実施NDT方法及びレベル
磁気探傷試験（MT）レベル2
浸透探傷試験（PT）レベル2
- ・受験料
第1回資格試験は、経済産業省「航空機産業における国内での非破壊試験技術者育成体制の構築に向けた実証事業」として実施するため、受験料は無料となります。
- ・受験申請受付期間：2019年12月2日（月）～12月6日（金）
※受験申請期間が短期間であることから、資格試験機関の承認前に各種案内を掲載する予定
- ・試験実施場所：【筆記試験・実技試験】
兵庫県立工業技術センター

※超音波探傷試験（UT）レベル2の試験は、来年1月以降の実施計画

NAS 410に基づく非破壊試験技術者資格試験受験申請要件

- ・ 訓練実施記録

受験するNDT方法及びレベルについて、NANDTB-Japanの承認した訓練機関の訓練実施記録（NAS 410訓練記録）の提出。

※一般部分（基礎）の訓練要求については、JSNDIの定めるJIS Z 2305による訓練実施記録の提出。

※該当のNDT方法及びレベルのJIS Z 2305資格を保有する場合は、一般部分（基礎）の訓練及び試験を免除することができます。JIS Z 2305資格の他に、ASNT/ACCP、BINDT/PCN資格（航空宇宙セクタを除く）も認められます。



- ・ ASNT/ACCP : ASNT Central Certification Program
- ・ BINDT/PCN : BINDT Personnel Certification in Non-Destructive Testing
- ・ JIS Z 2305 : 非破壊試験技術者の資格及び認証
(ISO 9712 : Non-destructive testing-Qualification and certification of NDT personnel)

- ・ 視力証明書

近方視力、色覚に対する要求事項として、JSNDI指定の視力に関する証明の提出（ジャガーチャート他）

<訓練時間>

・NAS 4 1 0 の最小限の要求時間（単位：時間）

NDT方法	レベル1	レベル2 (レベル1認証保有者)	レベル2 (レベル1認証を保有していない者)
PT	1 6	1 6	3 2
MT	1 6	1 6	3 2
UT	4 0	4 0	8 0



・訓練機関での訓練時間（単位：時間） 応用部分講習

NDT方法	レベル1	レベル2 (レベル1認証保有者)	レベル2 (レベル1認証を保有していない者)
PT	1 2	7	1 9
MT	1 2	7	1 9
UT	1 6	2 4	4 0

NAS 410に基づく非破壊試験技術者資格試験の内容

・筆記試験の内容

【一般試験】 NDT方法の基礎的な原理や理論を試験する筆記試験

出題数 40問以上

クローズド試験（教科書などの参考文献を使用せずに受験する試験）

多項選択式

試験時間 90分

【専門試験】 NDT方法の専門理論を試験する筆記試験

出題数 30問以上

オープnbック試験（配付される特定の参考資料などを参照することができる試験）

記述式

試験時間 120分

※配付される参考資料は、ASTM規格等になる予定ですが、和文に翻訳されたものでないことから、電子辞書の持ち込みを許可する方向で検討しています。

※記述式試験は、記述後の改変を不可とするためにボールペンを使用します。

・実技試験の内容

【磁気探傷試験（MT）】

試験時間 120分程度

蛍光－湿式

試験体数 2体

試験装置・機材 訓練に使用した機材を使用

【浸透探傷試験（PT）】

試験時間 120分程度

蛍光－水洗性

後乳化性

溶剤除去性

試験体数 上記テクニックから2体を選択

試験装置・機材 訓練に使用した機材を使用

試験の採点及び結果通知

- ・試験の合格

- 【一般試験】

- 【専門試験】

- 【実技試験】

- の各パートについて70%の得点をしたうえで、平均点で80%以上が必要。

- ・試験結果通知

- 【一般試験】

- 【専門試験】

- 【実技試験】

- の各パート毎に得点結果の合否を通知。

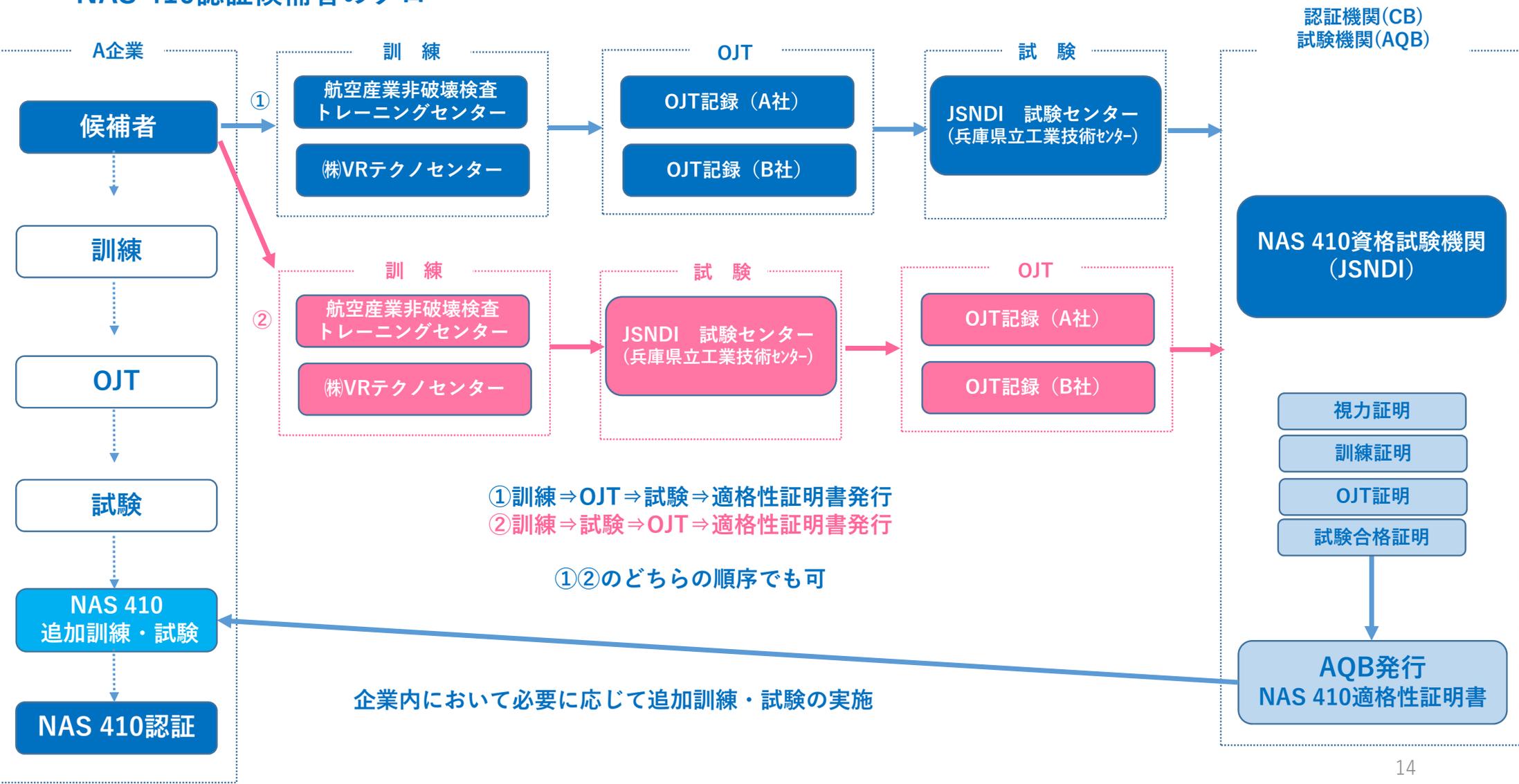
- ・再試験

- 試験結果通知により不合格となった場合は、次回の試験に不合格となったパートについて再試験として受験可能。

- 不合格となったパートについては、再試験受験前に追加のトレーニングが必要。

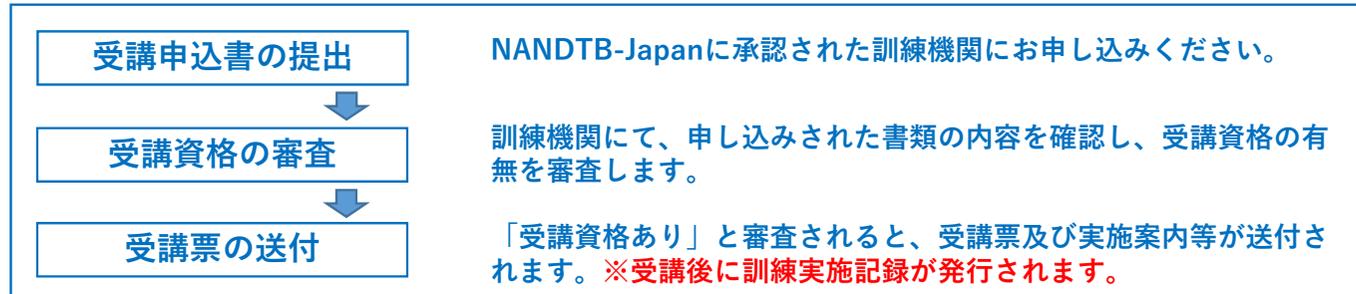
- 追加トレーニングの扱いについての詳細は、後日公表。

NAS 410認証候補者のフロー



訓練申請から適格性証明書発行までのステップ

< 訓練機関 >

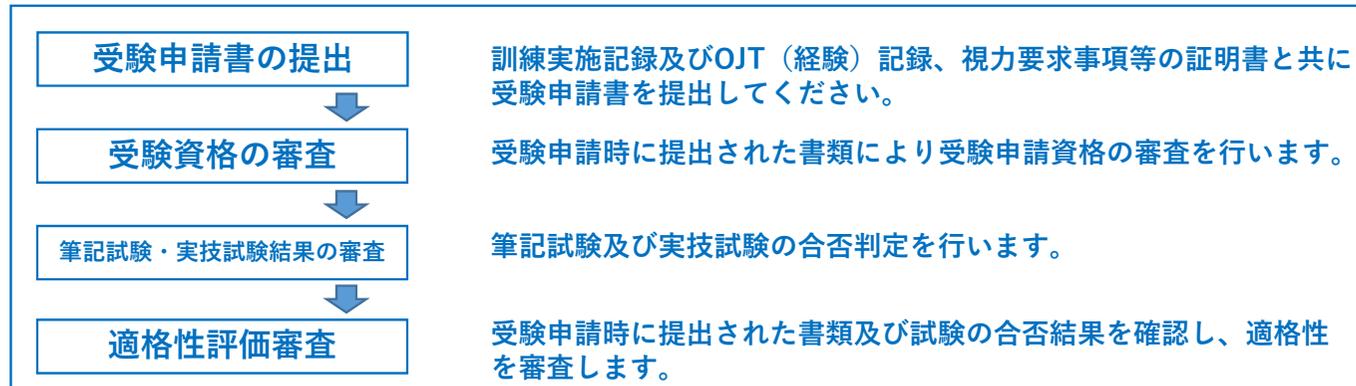


< OJT先 >



※OJTは、受験後でも可

< 資格試験機関 > 調整中





<NANDTB-Japan>

適格性証明書の発行

資格試験機関の適格性評価を基にNANDTB-Japanの審査により、「適格」と判定されると適格性証明書が発行されます。

※適格性証明書とは、技術者の力量・経験・視力要求事項がNAS410の要求事項を満足していることの証明です。



<各社>

資格証明書の発行

NANDTB-Japanの発行する適格性証明書を基に各社にて認証します。

※各社にて構築されたNAS410に基づく非破壊試験技術者の認定管理の体制の下、雇用主により認証を受ける必要があります。

入会案内

JSNDIミッションステートメント

学術活動

非破壊試験・非破壊検査・非破壊評価
 全域にわたり、国内外で学術調査・研究活動を展開

各学術活動について >

教育活動・講習会

教育センターを設けて非破壊検査技術者育成のため技術講習会を開催

教育活動・講習会について >

資格試験・認証

NDT技術水準の維持向上を目的に資格試験を実施し技術者を認証・登録

資格試験について >

書籍・試験片・頒布品

非破壊検査関連の各種教材等を頒布

書籍・試験片・頒布品について >

NAS 410資格試験のページを新設

機関誌「非破壊検査」
 論文・技術解説等を掲載、解説記事は毎号特集企画で掲載

標準化・規格(JIS/NDIS/ISO)
 「標準化事業」非破壊試験関連規格(JIS・NDIS)の制定・整備

PD認証機関

PD諮問委員会

NANDTB-JAPAN



最新情報

最新情報

2018-02-22 **NEW** 平成30・31年度役員(理事・監事)予定者選挙開票結果

2018-02-22 **NEW** 第24回国際アコースティック・エミッションシンポジウムの講演募集を開始い

日本航空宇宙非破壊試験委員会

一般社団法人 日本非破 × +

← → ↺ 🏠 🌐 www.jsndi.jp/nandtb/ ☆ ☆ ☆ 📄 ⋮

日本航空宇宙非破壊試験委員会

Japan National Aerospace Non-Destructive Testing Board (NANDTB-Japan)
(事務局：一般社団法人 日本非破壊検査協会)

NAS 410に基づく認証制度のご案内

(1) 日本航空宇宙非破壊試験委員会名簿
[日本航空宇宙非破壊試験委員会名簿](#) [PDF]

(2) NAS 410に基づく非破壊試験技術者認証制度のご案内
[NAS 410に基づく非破壊試験技術者認証制度のご案内](#) [PDF]

(3) 訓練機関

航空産業非破壊検査トレーニングセンター
 〒654-0037 兵庫県神戸市須磨区行平町3-1-12 兵庫県立工業技術センター内
NAS 410に基づく非破壊検査講習会(UT)の受講者募集を開始しました。
(募集期間)
 2019年8月2日(金)～8月22日(木)
 詳細は上記リンクより航空産業非破壊検査トレーニングセンターのHPに移動してください。

株式会社 VRテクノセンター
 〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ1丁目1番地

(4) NANDTB-Japan活動案内
[活動案内パンフレット](#) [PDF]

(5) 公表文書

文書	文書名	制定日	訂符	改正日
NANDTBJ-1	日本航空宇宙非破壊試験委員会規則	2017年6月28日	C	2018年9月20日
NANDTBJ-2	NANDTB-Japan品質マニュアル	2017年10月24日	A	2018年9月20日
NANDTBJ-3	訓練機関審査承認規則	2017年10月24日		
NANDTBJ-4	資格試験機関審査承認規則	2018年2月27日		
NANDTBJ-5	非破壊試験技術者の適格性評価規則	2017年12月14日		
NANDTBJ-6	訓練機関審査承認基準	2017年10月24日		
NANDTBJ-7	適格性評価基準	2017年10月24日	A	2018年2月27日

文書	文書名	公表日
No.D-18-001	非破壊試験技術者の実務経験に関するガイダンス	2018年9月20日

▲ページトップへ

JSNDI 一般社団法人 日本非破壊検査協会
The Japanese Society for Non-Destructive Inspection

HOME 非破壊検査とは 学術活動 教育活動・講習会 資格試験
書籍・試験片・頒布品 当協会について 入会案内 標準化・規格 電子公告

JSNDI資格試験機関のページへのリンクを掲載します。



機関誌「非破壊検査」

2014年2月号

「航空機業界における非破壊検査」特集号

- ・ エアラインにおける非破壊検査
- ・ 航空機メーカーにおける非破壊検査と検査員育成
- ・ 航空機産業における非破壊検査と国際認証制度
- ・ 航空機業界の展望と非破壊検査の役割
- ・ 航空機の設計思想から見た非破壊検査
- ・ 航空宇宙産業における今後の非破壊検査員認定システムと人材育成

機関誌 「非破壊検査」

2020年1月号

機関誌「非破壊検査」

2020年1月号

「新たなステージに入った航空宇宙産業
における非破壊検査技術者認証」 特集号

- ・ NANDTB-Japanの活動報告
日本国内における適格性評価に向けたアプローチ
- ・ 航空宇宙産業の見通しと非破壊検査技術者の育成
- ・ NAS 410、EN 4179による認証制度
- ・ わが社における航空非破壊検査員の新規育成
- ・ 「航空産業非破壊検査トレーニングセンター」
での講習



一般社団法人 日本非破壊検査協会

URL <http://www.jsndi.jp/>